

EasyScan for BT-600

簡易データ収集システムを低コストで簡単構築！

入庫・出庫・棚卸などの作業システムがPC・BT-600・通信ユニット・EasyScanで簡単に構築できます。
入力項目・データ収集方法など、PCの設定画面で作業ごとに自由に作成が可能です。



特長

- ・作業に応じて入力項目を設定すれば、すぐに業務に利用可能！
- ・入力項目は最大6個まで対応
- ・作業日、作業者等の共通項目は、グループ項目設定機能で初回のみ
- ・マスター参照により、入力チェックが可能

・PCとリンクさせて即データ整理

入力されたデータはBT-600から通信ユニットによりUSB接続されたPCに転送されCSVファイルとして出力することが可能です。

CSVファイルはMicrosoft AccessやExcelでデータの整理や編集ができますので、AccessやExcelで作成された管理ソフトに簡単に対応できます。又、お客様の既存の管理システムに合わせて取り込んだデータを加工することで、既存の管理システムへのデータの取り込みが可能となります。



・カスタマイズ対応可能！

お客様のアプリケーションソフトをバンドルソフトとしてBT-500と一緒に出荷対応することも可能です。

又、EasyScanの標準機能では対応できないお客様のご要望に対しても、カスタマイズにて対応が可能です。【※1】

PC側の管理業務等のアプリケーションソフトの受託も併せてお受けいたします。

・マスタファイル登録

マスタファイルも簡単に関連付けできます。
(マスタファイルは3項目まで対応可能です)

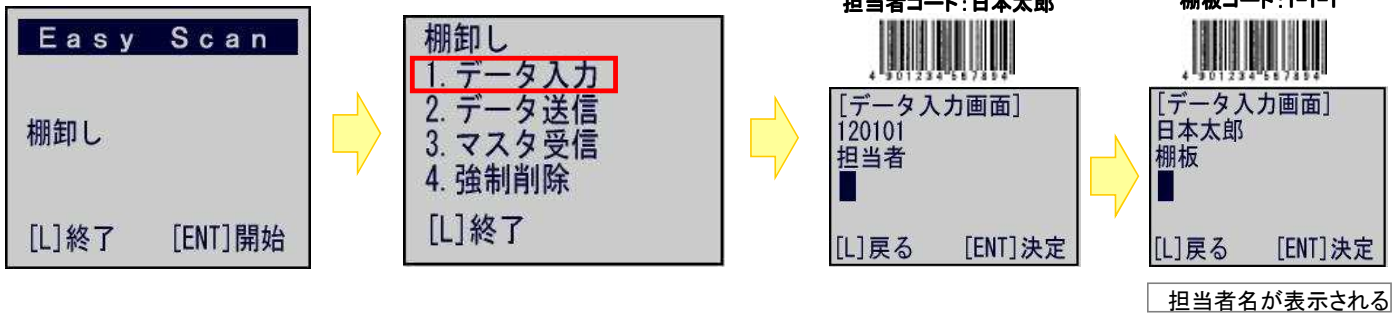


【※1】 カスタマイズ費用等につきましては別途お打合せの上、御見積させていただきます。

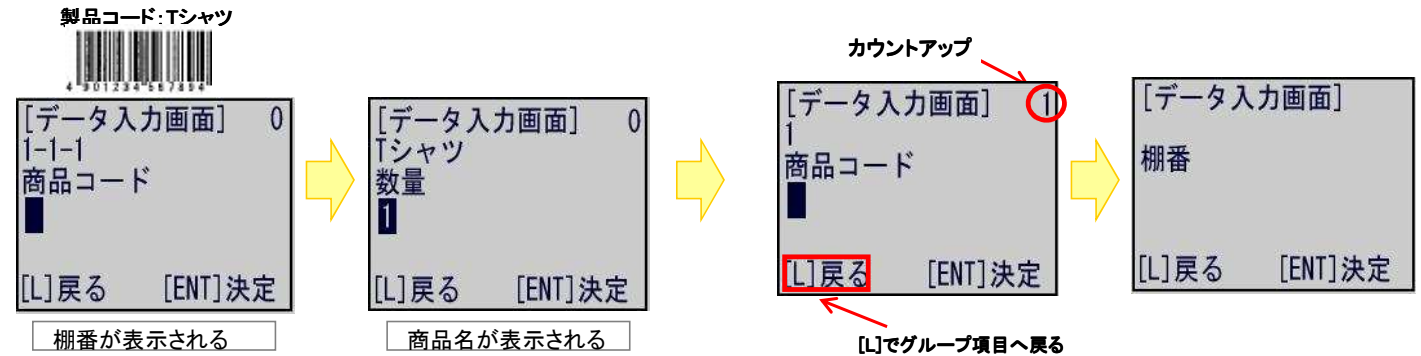
・EasyScan作業手順説明(参考例:棚卸し)

BT-600で、棚卸し作業時に、担当者コード、棚番コード、商品コード、数量のデータ収集を行い、パソコンに収集した

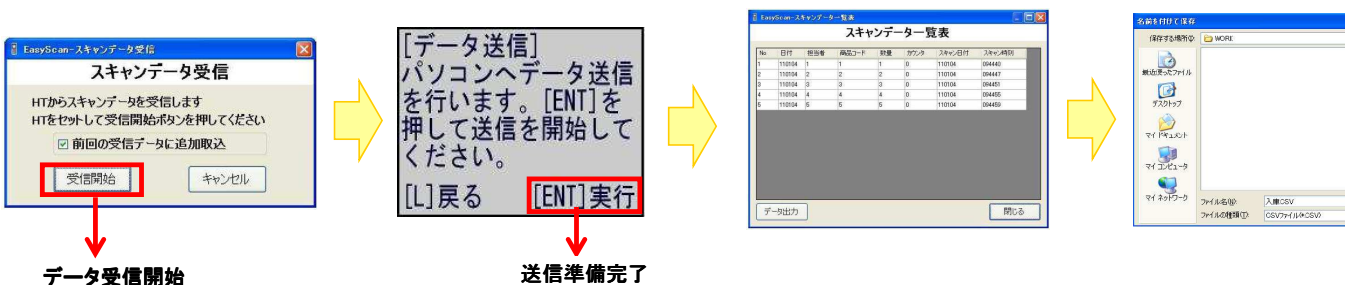
- ① PCからマスタ受信を行います。EasyScanの起動画面です。画面定義名が表示されます。
- ② メインメニューが表示されます。ここでデータ入力を選択し、データ収集を開始します。
- ③ データ入力画面に移行したら指示に従って担当者のコードを読み取ります。次に棚番のコードを読み取ります。



- ④ 次は商品コード読み取ります。それが済みましたら、今度は数量をキー操作で数値を入力してENTキーを押します。これで1製品の棚卸し作業が完了です。
- ⑤ ひとつの作業が完了すると画面の入力情報がカウントアップされます。明細項目が繰り返され、次々とデータの収集を行えます。グループ項目に戻りたい時は、[L]ボタンで戻れます。



- ⑥ データをPCに取り込みます。まず、PC側のEasyScanのソフトを立上げスキャンデータ受信をクリックします。同時にBT-600を通信ユニットに置いてメインメニューからデータ送信を選択し[ENT]ボタンで送信準備が完了します。PC側から受信開始をクリックするとデータ受信を開始します。
- ⑦ PC側のEasyScanスキャンデータ一覧をクリックするとBT-600から受信したスキャンデータを確認できます。データ出力をクリックすると一覧表示されているデータがPCの指定フォルダへ保存されます。



※本仕様につきましては改良のため予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

開発元:

株式会社チップス

〒154-0012

東京都世田谷区駒沢2-16-1

サンドー駒沢ビル8F

TEL: 03-3413-8840

FAX: 03-3413-8841

URL: http://www.chips-net.co.jp